

お菓しの箱やトイレットペーパーのしんなどは

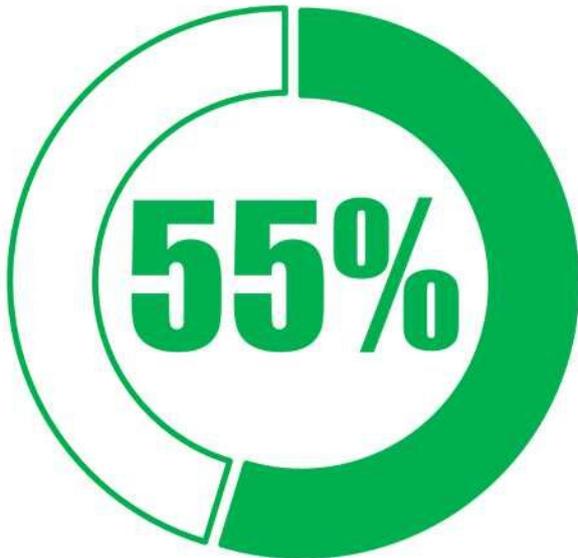


分別してリサイクルしよう！

静岡市の家庭では、新聞や雑誌、段ボールは多くがリサイクルされているものの、お菓しの箱やトイレットペーパーのしんといった「雑がみ」のリサイクルは進んでいません。これらのリサイクルできる紙を分別してリサイクルをすれば、ごみをもっと減らすことができます。「紙は簡単にすてない！」という意識をもって、紙ごみのリサイクルをしましょう！

家庭ごみに含まれる紙ごみのうち約半分はリサイクルできる紙です。

家庭ごみの中の紙ごみのうちリサイクルできる紙ごみの割合



平成29年度～令和3年度 調査平均

何気なくすてている紙ごみも分別すれば資源になります。

始めるため必要なことは2つ！

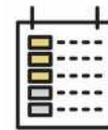
①分別やルールを知る！

リサイクルできる紙ごみの種類や出し方をお家の人と一緒に確認しましょう。



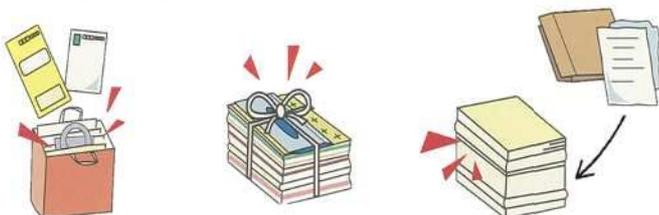
②取り組みやすい環境を作る！

身近な場所に分別箱を置いたり、分別表をはり出そう。



「雑がみ」の出し方

- ①古いふうとうや紙ぶくろにいれて出す。
※紙ぶくろは持ち手も紙のものを使ってください。
- ②紙ひもでしばって出す。
- ③雑誌や本の間に挟んで出す。



「雑がみ」とは？

新聞・雑誌・段ボール・牛乳パック以外のリサイクルできる紙類をまとめて「雑がみ」といいます。

例) お菓しの箱、はがき、メモ用紙

リサイクルできる紙、できない紙については裏面(うらめん)をチェック！

リサイクルできる紙とできない紙

やまおり

×切り取り×

ここを切り取って紙ぶくろに取り付けることができます。

×切り取り×



リサイクルできる紙

○台紙・画用紙

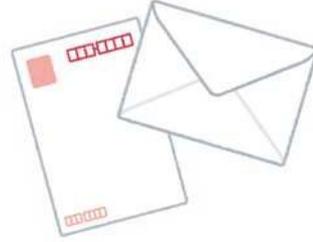


ワイシャツの台紙など

○紙ぶくろ



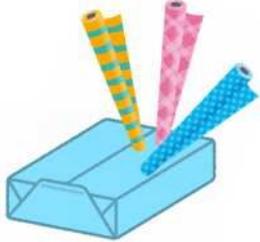
○ふうとう・はがき



○カレンダー

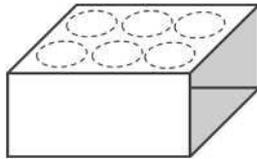


○包装紙



ほうそうし

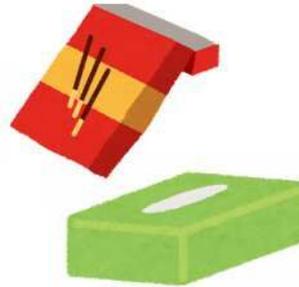
○かんじゅす
などの紙ケース



○紙のしん



○紙箱



○メモ用紙・ノート



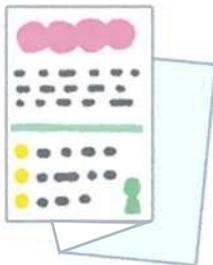
☆重要 必ず紙以外の部分は取りのぞいてください。

リサイクルできない紙

○写真
写真プリント紙



○圧着はがき



○カーボン紙
(宅配の複写紙)

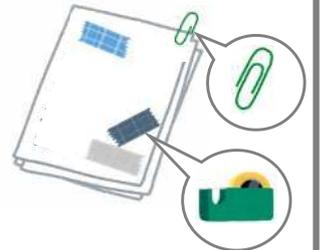
たくはい ふくしゃし



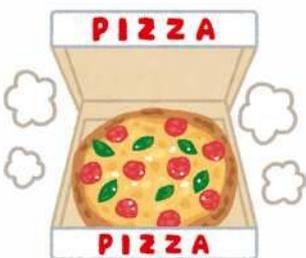
○感熱紙
(レシート、FAX用紙)



○テープなどが
ついている紙



○食べ物や油で
よごれている紙



○ビニールやアルミで
コーティングされた紙



○防水加工された紙



○においがついた紙

